

吹田民主商工会 いんぷお め〜しよん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 6333-2211
FAX (06) 6332-8190
http://www.suita-minsyou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

消費税増税に63%が反対。

家計の負担懸念。(時事世論調査)

時事通信社が7月5日〜8日に実施した世論調査で、政府が2014年4月に予定している消費税率8%への引上げについて「反対」と答えた人は63・1%に上りました。理由は「家計の負担増」が最も多く、賃上げの動きが広がらず家計に恩恵が行き渡らない段階での消費増税に、国民が警戒感を抱いている実態が浮き彫りになったと報道しています。

地域別では四国で反対が72・7%、東北で69・2%でした。反対の理由としては「家計への負担増」が71・7%、「低所得者への負担が大きい」50・5%、「行政の無駄遣い減らしの努力不足」50・2%でした。
(全国2000人に個別面接方式)

有効回収率は64・9%

5%の消費増税、

日本経済へのショック大きい

(浜田内閣官房参与)MSNトピックス報道より

安倍晋三首相のブレインで内閣官房参与を務める浜田宏一米エル大学名誉教授は7月13日、東京都内のセミナーで講演して、5%の消費増税による日本経済へのショックは「かなり大きい」と語りました。5%で13・5兆円の増税は経験したことのない事態です。景気の底が割れると心配の声が各界から挙がっていますが、安倍総理のブレインも、危惧の声を挙げました。

浜田氏は、また、2年程度で2%の物価安定目標の現は「十分達成できると思う」としながらも、インフレ目標の達成よりも雇用や生産など実体経済の回復が重要との見解を示しました。参議院選挙の各政党の政治討論でもデフレ脱却のためには労働者の賃上げが必要との認識が広がっています。安倍総理も「来年には」と言わざるを得なくなりました。大企業がため込んだ内部留保のごく一部を労働者や中小業者へ還元することで実体経済を回復基調にのせることができます。内需を拡大してこそ景気回復の道が開けます。

ところが、浜田氏は、この「かなり大きい」ショックを軽減するために法人税減税が必要と主張しています。消費税増税で景気が壊れ税収が減り、法人税減税で税収が減ります。2重の税収不足で日本の財政は今以上に厳しくなります。国民を実験台にしたアベノミクスは一日も早く止めさせなければなりません。

吹田民主商工会

50周年記念式典・祝賀会へのご案内

既報のように、吹田民主商工会は今年の8月27日に創立50周年を迎えます。それを記念する式典と祝賀会を開催します。会場に限りがあり、会員の皆さんと来賓の皆さんの総勢は140名程の式典・祝賀会を準備しています。参加を希望される会員の皆さんは期日までにお知り合いの役員か事務局までご連絡ください。後日、詳細をお知らせさせていただきます。

日時 2013年8月25日(日) 朝10時受付

10時半開会。全体終了は昼3時頃の予定です。

(私用による途中退席はご遠慮ください)

場所 メイシアターレセプションホール

参加費 5000円(予定)

締切日 7月31日(水) までに担当事務局へ

国民健康保険料の

減免・分納の相談について

2013年度初回の相談会は7月9日でした。2回目の相談会を7月26日、3回目の相談会を8月7日に開催します。今までのやり方と異なりますので、この記事をよく読んで間違わないようにご注意ください。

分納相談会 7月26日(金) 昼2時00分

市役所ロビー集合(時間厳守)

この相談会に参加できるのは2012年度までの保険料を滞納している方々です。今年度の保険料の減免を希望している方は参加できません。定刻に場所を移動しますから遅刻しないでください。参加を希望される方は、必ず、事務局まで事前にご連絡ください。抽選の順番は、7月9日の参加者、班会参加者、未参加者の順とします。持参するものは通常と同じです。

減免相談会 8月5日(水) 昼1時00分 市役所研修室

この相談会に参加できるのは2013年度保険料の減免を希望されている方々です。受付開始は昼1時です。12時50分より前に会場前で並ぶことは止めてください。早く並んでも抽選の順番が早くなるだけです。持参するものは通常と同じです。7月26日に参加できなかった分納相談者の参加も構いませんが、その時は必ず8月2日の朝までに事務局へご連絡ください。

抽選の順番は7月9日の参加者、班会参加者、未参加者、分納相談者の順です。

お買い物は地元市場商店街で。商工業者の繁栄は市民と共におい!